



## 漁況情報

### 【7～8月】江の島片瀬「江の島はまぐり部会」：ハマグリ<sup>じょれん</sup>鋤簾漁盛漁

6月24日に発足した江の島片瀬漁協「江の島はまぐり部会」所属漁業者の鋤簾漁では、良い時には一人10～15kgの好漁となっています。同部会では、1kg当たり5～7個のハマグリの漁獲に対して、およそ3倍の20個のハマグリ種苗を放流する放流歩金を積立て、ハマグリを採りながら増やして行く資源増殖・管理の取組を試行しています。漁獲したハマグリは、片瀬漁港の朝市（江の島フィッシャーマンズマルシェ 開催日時は漁協ブログに掲載）で直売されていますので、ご利用ください。

江の島片瀬漁協ブログ <https://ekgyokumi.blog.fc2.com/>

### 【8月2日】三崎・城ヶ島：イセエビ漁再開

8月を迎えて、イセエビの禁漁期が終わり、各地区でイセエビ漁が再開されました。三崎及び城ヶ島でも刺網で漁獲されたイセエビが水揚げされていました。樽をのぞかせてもらうと、大きめの形の良いものがほとんどでした。初漁としてはほぼ例年並みの量ということで、年の暮れに向けて獲れ続けてほしいという漁業者の声が聞かれました。



刺網で獲れたイセエビ

### 【9月】鎌倉・腰越：ハマグリ<sup>じょれん</sup>鋤簾漁再開

湘南漁協鎌倉支所及び腰越漁協は、ハマグリの鋤簾漁を海水浴客が来訪する7、8月に自主的に禁漁としていましたが、9月に入り漁を再開しました。

湘南漁協鎌倉支所では、ハマグリ等を直売しています。大ぶりのハマグリを水槽で砂抜きして販売していますので、ぜひお買い求めください。

湘南漁協鎌倉支所 <https://blog.goo.ne.jp/kamakuragyokyou>

## 浜 の 話 題

### 【8月1日～10月19日】長井・佐島・葉山・小坪・鎌倉・腰越：アオリイカ自主禁漁

長井町漁協、湘南漁協佐島支所・同葉山支所・同鎌倉支所、小坪漁協及び腰越漁協は、8月1日から10月19日まで、アオリイカを自主的に禁漁としています。産卵礁の設置等の取組みとともに、アオリイカの資源保護に取り組んでいます。

### 【8月13日】藤沢：「湘南はまぐり」密漁対策、新聞掲載

8月13日、湘南漁協藤沢支所の「湘南はまぐり」密漁対策の記事が、朝日新聞夕刊に掲載されました。紙面では同支所葉山運営委員長がハマグリを密漁しないよう訴えています。また、2001年以来の漁業者による種苗放流の取組みから、2017年に「湘南はまぐり」としてブランド化した経緯とともに、300g以上の掌サイズの立派な「湘南はまぐり」の写真も掲載され、この紙面を見て同漁協にハマグリの注文をされる方も多そうです。

朝日新聞デジタル

<https://www.asahi.com/articles/DA3S16010162.html>

「湘南はまぐり直売所」湘南漁協藤沢支所

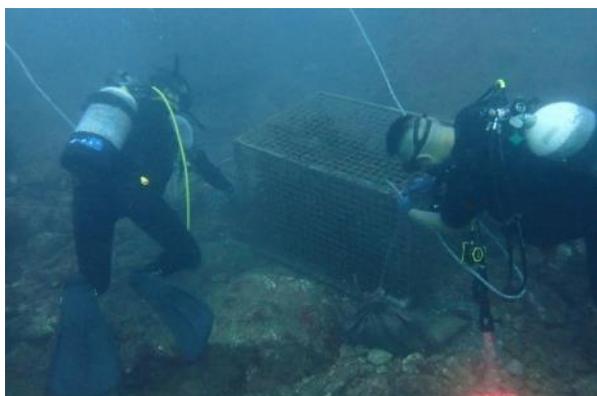
<http://jfxfujisawa.blog.fc2.com/>

「湘南はまぐり直売所」藤沢市

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/nousui/documents/hamaguri.html>

### 【8月14日】小田原：カジメ藻場礁の台風対策

8月14日、小田原藻場再生活動組織は台風対策のため、カジメ藻場礁を引き揚げ、漁港内に避難させました。



藻場礁の引き揚げ作業の様子

### 【8月18日】長井：カツオ標識魚再捕

8月18日、長井定置に標識のついたカツオ(2.5kg、53cm)が入網しました。同魚は、和歌山県水産試験場と(国研)水産資源研究所が共同調査により、和歌山県すさみ沖(潮岬南方約30km)で2024年2月28日に放流した個体(46cm)でした。

和歌山県水産試験場 標識放流情報

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/071001/d00207744.html>



約 20cm の標識、装着した様子(和歌山県水産試験場)



再捕記念品を着る漁業者

## 【8月18日】佐島（秋谷）：マダコ、テレビ放映

8月18日、湘南漁協佐島支所(秋谷地区)の漁業者がたこつぼ漁で漁獲するマダコがテレビ朝日「相場マナブ」で紹介されました。

番組ページ <https://www.tv-asahi.co.jp/aibamanabu/backnumber2/0157/>

## 【8月24日】佐島：湘南しらす、テレビ放映

8月18日、湘南漁協佐島支所の漁業者が漁獲・加工・販売する「湘南しらす」が日本テレビ「オー！マイゴッド！」で紹介されました。

番組ページ <https://www.ntv.co.jp/ohmygod/articles/4114v4077cnwn0w2hrq2.html>

## 【8月27、29日】県：青年漁業士養成講座

県では、今年度の青年漁業士申請者(2名)を対象に、8月27、29日に青年漁業士養成講座(漁業制度コース、漁業技術コース)を開催しました。漁業制度コースでは、県の水産施策、漁協の役割と金融制度、資源管理、漁業法と漁業権、県内の漁港、漁業士会の活動について、漁業技術コースでは、海況情報、藻場と磯焼け対策、魚類養殖等について講義があり、いずれも青年漁業士にとっては必要な情報で、受講者は熱心に聴講していました。

# お知らせ

## 【10月8日】漁業士会：研修会

10月8日14時から、かながわ県民センター(横浜市神奈川区鶴屋町)2階ホールにて、神奈川県漁業士研修会を開催します。漁業士のほか、漁業士候補者をはじめとする漁業者、水産関係者もご出席いただけます。

講演は、「漁業者の所得向上に向けたセミナー」や水産技術センターから6題の研究紹介を予定しています。

## 【11月29日まで】県水産課：新人漁師の資格取得支援、締切延長

県水産課は、県内の新規就業者の定着・独立を支援するため、操業に必要となる資格の取得費用を補助します。この度、補助金の交付申請期間を11月29日(必着)に延長しました。

対象者及び条件等は、神奈川県内の漁業就業者で就業から3年以内、資格取得後に県内で3年以上漁業就業を継続すること等、当初のご案内から変更はありません。詳しくは、水産課水産企画グループ(045-210-4542 直通)にお問い合わせください。

ご案内ページ <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/kb2/syugyou/r6shikakusyutoku.html>

